|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| BeGIC会議 | | 平成28年度 第4回 | |
| 開催場所 | 電気通信大学 図書館グループ学習室1 | | |
| 開催日時 | 平成28年11月7日（月）  17時30分から19時30分まで | 書記 | 池田 |
| 参加者 | 池田、宮上、藤田 | | |

|  |
| --- |
| 議題1　スケジュール |
| 変更なし。 |

|  |
| --- |
| 議題2　進捗状況報告 |
| インタープリタ側はver0リリースに向け実装を進めている。13日に進行状況にかかわらずver0.0.0をリリース予定。  エディタ側はスタブの呼び出しまで完了。今後Railsにて起動を行う予定。 |

|  |
| --- |
| 議題3　wikiについて |
| BeGICの情報を提供するwikiを立ち上げました。  リリース情報等はここにupするので確認してください。 |

|  |
| --- |
| 議題4　インタープリタ結合テストについて |
| 14日よりインタープリタの結合テストを開始します。  テストは通常の結合テストに加え、バージョンごとに行う回帰テストを行います。  詳しくは次回会議にて伝える予定。 |

|  |
| --- |
| 議題5　多重呼び出し |
| ブロック内で自分のブロックを呼び出すことを『多重呼び出し(Multiple call)』と呼ぶことにしました。 |

|  |
| --- |
| 議題6　BegicAPIの設計とエディタ設計について |
| BeGICのインタープリタ側がエディタ側に提供する機能について確認を行いました。  下記の機能を提供します。  ・コマンドおよび関数、キーワード一覧を提供する。  ・オートフォーマット  ・字句解析機能(字句の線形リストにて提供)  エディタ側がソースコード情報をAPIに渡すときはJava.io.InputStream（会議中言ったStringBufferでなく）を用いてください。また、状況により構文解析まで含めた結果を返却するような機能も提供する可能性があります（木構造のもの）。 |

|  |
| --- |
| 特記事項 |
| ・多重呼び出しについて再帰呼び出しに似た概念ですが、引数がない点とグローバル変数しかない点において少し異なります。再帰呼び出しと合わせて十分に理解してください  ・JRubyからJavaの呼び出しはリファレンス（javadoc）を参照してください。 |

|  |
| --- |
| 次回日程 |
| 平成28年11月14日（月）  17時30分から19時30分まで |

|  |
| --- |
| 備考 |
| 11月24日(木) 調布祭（準備）  11月25日(金) 調布祭  11月26日(土) 調布祭  11月27日(日) 調布祭  11月28日(月) 調布祭（後片付け） |